



長松小学校 学校だより

R5年2月6日発行

えがお いっぱい 119号

地域の宝学びました～3年～

3日金曜日に3年生が神田地区にて伝承されている「神田カブカブ獅子について」学びました。講師は、岸本 辰也様です。毎朝1中前のバイパスに立って（セブンイレブン前）登校指導をしていただいています。その岸本様に講師になっていただき、神田地区の宝である「カブカブ獅子」のことを紹介していただきました。

- 1 おすは角が1本、めすは2本
- 2 11/3 午前5時に獅子舞奉納をすること（くんち当日）
- 3 赤獅子よりも17年前に神田カブカブ獅子がつけられたこと
- 4 木でつけられていて緑色をしていること。おすが一回り大きいこと（音の差が生まれてくる）
- 5 唐津市の有形民俗文化財であること（唐津地区の宝であること）

岸本様の話を聴き、昔から文化が受け継がれていること、さらに自分もそれを受け継いでいくことを子どもたちは学んでいます。



公民館のレプリカ品



岸本様から学びました



公民館で映像をしっかりと見る3年生



水曜日は4年生の登校ゴミ拾い活動

天気が心配されていますが、現時点では水曜日に4年生による登校ゴミ拾いが計画されています。きれいな校区になっていくと良いですね。